



上越市立牧小学校

第7号

学校だより

令和2年12月1日

落ち着いて学習に取り組もう

校長 百目鬼 弘通

10月から11月にかけては、体育大会や小中合同文化祭、第6学年修学旅行と学校行事が目白押しでした。修学旅行が無事終わり、2学期の学校行事は、一息つきました。そこで、表題のとおり、11月・12月の学校のめあてとして「学習」に力を入れていきたいと考えています。

メディアチェックシートを用いて、ゲームやテレビ等に接触した時間を振り返ったり、家庭学習強調週間を設けたりして、家庭での過ごし方や家庭学習についても取組を進めて参ります。家庭学習は、自分で課題を設定して取り組むことが理想的ですが、低学年には難しいことです。宿題に取り組むだけでも十分です。決まった時間に学習することに重点を置いてみてください。そのためにも、子ども自身に学習を始める時刻を決めさせ、その時間を守るということに取り組んでみてください。ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、お子さんに「なぜ、勉強しなければいけないの？」と問われたらどのようにお答えになりますか？

「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」で有名な福沢諭吉の「学問のすすめ」では、格差のもとには学問の有無にある。日常生活に役立つ「実学」を身に付ける。自由とわがままの違いを知る。などと書かれています。様々な方の言葉を引用して、お子さんにあった答えを考えていただければと思います。

「勉強は自分の窓を開けるということです。学ぶことで、今まで見ていたものとは違う何かを見ることになります。視界を広げるために学ぶのです」

(聖園女学院中学・高校校長ミカエル・カルマノ神父)

「新しいことを考えたり、新しいことを身に付けたりする方法を学ぶため」

(筑波大学准教授・メディアアーティスト落合陽一氏)

「知ることは、自分が変わること」

(東京大学名誉教授・養老孟司氏)

「好奇心や思考力、表現力を伸ばすため」

(東京大学名誉教授・汐見稔幸氏)

「何のために学ぶのかといえば、自分を磨くためです」

(吉田 松陰)

なぜ、勉強しなければならぬのか — その考え方は、立場によって人それぞれです。勉強する理由は、一つではないと思います。親子で一緒に考えてみてもいいかもしれませんね。お子さん自身が勉強の意味について深く考え、向き合うことが、答えを導き出す唯一の方法と考えています。

【速報】ゲートボール牧ジュニアチーム 県大会優勝3連覇！全国大会出場決定！

一人一人が主役となった 小中合同文化祭

例年の文化祭は、「牧っこ秋祭り」として実施していますが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、小中合同文化祭として実施しました。そのため、観覧するご家族の人数を制限したり、地域の方やご来賓の方々をお招きできなかつたりしたことをお詫び申し上げます。子どもたちの活躍を紹介します。

1・2年生 ミュージックベルの音色とダイナミックなダンス

1・2年生は、ミュージックベルやグロッケン、チャイムを使って「きらきらぼし」を合奏しました。ベルの音色が夜空を彩る星たちをイメージする素敵な演奏でした。ダンスは、アニメ「鬼滅の刃」の主題歌「紅蓮華」をアニメさながらダイナミックに踊り上げました。



3・4年生 会場の手拍子で盛り上がるなりきりダンス



3・4年生は、女子が「Make you happy」、男子が「P.A.R.T.Y」をNiziU、DAPUMPになりきり、ノリノリで踊り弾けました。その後、全員で「ただ君に晴れ」をリズムカルに笑顔で踊りきりました。自分たちで考えた少し大人っぽい振り付けを体いっぱい表現できました。

5・6年生 難しいメロディー・テンポに挑戦したベルとダンス

5・6年生は、ミュージックベルで「One Love」を曲のイメージを大切にしながら感情豊かに合奏しました。ダンスは、「Choo Choo TRAIN」をアップテンポなリズムに合わせ、キレキレの大きなダンスで踊りきりました。最後は、全員で決めポーズで締めくくりました。



最後のステージを堂々と務めてくれました。



金管部は、今回の演奏でその長い歴史を閉じることとなりました。子どもたちから「ぜひ、校歌を演奏したい」と申し出があり、立派な校歌を演奏することができました。閉会式には、先輩の中学生からドラムメジャーに花束が贈られました。

体験と思い出づくり、絆を深めた修学旅行

本来であれば、6月に東京方面への修学旅行でしたが、新型コロナウイルス感染の影響を受け、11月12・13日に長岡・新潟方面への修学旅行となりました。主な体験を紹介します。

純銅タンブラー鍍目入れ体験をしました。

燕市産業史料館で、純銅タンブラーの表面を金鍍で叩きながら鍍目模様を入れて、自分だけのオリジナルタンブラーを作りました。タンブラーは一生モノということで、タンブラーで飲み物を飲むときは、このときの感激をきっと思い起こすでしょう。大切に使ってくださいね。



天皇皇后両陛下がお使いになった御部屋に入りました。

宿泊先のホテルオークラは、皇族方が行幸啓の際にお使いになるホテルです。実際に天皇皇后両陛下がお泊まりになった御部屋を見学させていただきました。天皇陛下がお座りになったであろう御椅子にも腰掛けさせていただきました。格式高いホテルで、緊張の連続だったようです。



自分だけの超特大おせんべいを作りました。

新潟せんべい王国では、直径約25cmの超特大おせんべいを自分で何度も何度もひっくり返しながらかき、その上に醤油で思い思いの絵をかきました。自分で焼いたおせんべいですから、もったいなくて食べることができないそうです。



「小千谷震災ミュージアム」では、四人乗りの地震体験がとても怖く、こんなこと二度と起こって欲しくないなと思いました。立っていたら、転んだり、倒れたりするぐらいの揺れでした。

男子



修学旅行を通して、新潟のことを知れたのでよかったです。そして、地元である上越・牧のよさも分かることができたのでよかったです。

女子

みんな違って、みんないい。みんな大好き！



3・4年生の学級活動に、放課後等ディサービス「また明日」様から3名の講師を派遣していただき、子ども同士の相互理解を促進するための授業を行いました。ゲーム等を通じて、友だちと関わり合いながら個性を尊重することや友だちのことを考えた言動が大切であることを学び合いました。

- ・人には、いろいろな個性や苦手なことがあったと分かりました。 男子
- ・仲間に入りたくて、たたいっちゃう人がいることが分かりました。 男子

「鯉との共生米」完売しました。

5年生は、春の田お越しから田植え、夏の鯉の放流、秋の草取りを経て、収穫した「鯉との共生米」をあるるん畑様で販売しました。販売促進のためのポスターや感想アンケートはがきを作ったりして、当日を迎えました。子どもたちの熱心な呼び込みのおかげで用意した50袋は完売となりました。



- ・寒さも忘れ、たくさんの人と出会えたのでよかったです。 女子
- ・売れなくて困ってしまったけど、途中からあり得ないほど売れました。 男子

スクール・サポート・スタッフ（SSS）が配置されました。

子どもたちへの直接的な学習活動や授業等の教育補助以外で校内業務を行うスタッフを配置し、教員の負担軽減を図り、教員が子どもへの指導や教材研究に注力できる体制を整備するために、本校にもSSSが配置されました。本校では、令和3年2月28日までお務めいただきます。



12月の主な予定（今後変更される場合があります）

- | | |
|-----------------------|------------------------------|
| 12/1（火）健康集会「笑いヨガ」 | 12/15（火）期末清掃 |
| 12/3（木）全校朝会 | 12/17（木）期末清掃 |
| 12/10（木）児童朝会（図書委員会） | 12/22（火）期末清掃 |
| 12/14（月）残食調査ウィーク ～18日 | 12/24（木）2学期終業式
給食後12:40下校 |

今月のことば：「人学ばざれば智なし、智なきものは愚人なり」福沢諭吉「学問のすすめ」